

2月20日：ベトナム株は大きく上昇

安定したマクロ経済状況下での楽観的な市場見通しにより、ベトナム株は月曜日に大きく上昇した。

ホーチミン取引所のVN指数は2.58%高の1,086.69ポイントで取引を終えた。

幅広い銘柄に買いが広がり、値上がり銘柄数は値下がり銘柄数の9倍の383銘柄だった。

出来高は6.82億株で売買代金にして11.7兆ドンほどだった。

次の抵抗帯は1,065-1,075ポイントと1,093-1,100ポイントである。投資家はこの辺りでは利益確定を検討する必要があるとバオベト証券は語った。

リスク選好の高い投資家は、1,048-1,052ポイントの支持線で買いを検討することができると同社は述べた。

ACB証券によると、公共投資が力強く、国内の不動産会社は予想よりも回復している。また、FDIは継続しており、流動性の問題も解決に向かっている。

2023年の上半期はインフレ抑制に多くの国が動き、投資家心理は少しずつ改善していくだろう。

このような予想の元で、ACBSは15-20%の企業増益を見込み、市場のバリュエーションが現在よりも高くなると予想し、2023年末のVN指数を1,500ポイントと想定している。

VN30指数は3.19%高の1,087.36ポイントで取引を終えた。

VN30指数採用銘柄では、ベトナムラバーグループ（GVR）、ホアファットグループ（HPG）、バオベトホールディングス（BVH）、FPTコーポレーション（FPT）、ペトロベトナムガス（GAS）、SSI証券（SSI）、HDバンク（HDB）、マサングループ（MSN）、ベトジェット航空（VJC）、モバイルワールド（MWG）、ビンホームズ（VHM）といった銘柄が大きく上昇した。

セクター別では、銀行セクターが大きく上昇し相場を牽引した。

エネルギー関連も上昇し、上げを支えた。ハノイ取引所では HNX 指数は 2.8% 高の 215.83 ポイントで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。